

長久手市行政評価票 (S票：施策評価票)

施策番号	S1	施策名	N-バスの運行の見直し
担当部課	くらし文化部安心安全課	関係部課	政策秘書課

基本情報	第6次総合計画・基本目標	4 誰もがいきいきと安心して暮らせるまち
	行政改革指針・重点課題	1 経営改革の推進
	法定受託事務の有無	無
	その他(関係計画、要綱等)	無
施策開始の背景、経緯等		平成28年4月のルート再編から3年以上経過して、大型商業施設の開業等により市内の交通状況も変化していることから、令和3年4月にルート再編を行う。

施策の目的等	施策の内容	(どのような施策なのか) N-バスについては、無料乗車数が全体の7割を超えており、市の財政負担が年々多くなっているため、受益者負担の考え方から適正な費用負担を求める料金改定を行う。
	施策の対象	(誰、何を対象にしているか) N-バス利用者
	施策の意図	(対象をどのような状態にしたいか) N-バスについて、受益者負担の考え方から適正な費用負担を求め、乗り継ぎ環境の改善、商業施設や病院への乗り入れ増加等を検討する。

目標・成果推移等①	施策に係る取組①		N-バス運行の見直し							
	R1年度(2019)		R2年度(2020)		R3年度(2021)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	N-バス再編に係る実態調査や意見交換会を行い、再編方針案を作成した。		再編方針案に係るパブリックコメントを実施する予定。		N-バス再編を4月1日付けで行う。		N-バス再編に係る実態調査や意見交換会を行い、再編方針案を作成する。		再編方針案に係るパブリックコメントを実施する。	
	費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	
	N-バス及び集合タクシー実態調査委託		N-バス路線再編検討業務委託		巡回バス運行業務負担金		N-バス及び集合タクシー実態調査委託		N-バス路線再編検討業務委託	
	3,919千円		2,010千円		120,661千円		4,000千円		2,000千円	
	巡回バス運行業務負担金		巡回バス運行業務負担金				巡回バス運行業務負担金		巡回バス運行業務負担金	
	114,794千円		120,661千円				120,661千円		120,661千円	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
(延べ) 566人		(延べ) 40人		(延べ) 0人		(延べ) 600人		(延べ) 40人		

目標・成果推移等②	施策に係る取組②									
	R1年度(2019)		R2年度(2020)		R3年度(2021)		中期(おおよそ3年後)		長期(おおよそ5年後)	
	成果・実績		成果・目標		成果・目標		成果・目標		成果・目標	
	費用・実績(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)		費用・見込み(細々節名)(金額)	
	市民参加数・実績		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み		市民参加数・見込み	
	(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人		(延べ) 人	

活動状況	活動エピソード	(活動のエピソード、コメント、特記事項など) N-バスに係る実態調査、ヒアリング調査、アンケート調査を行った。また、意見交換会を各小学校区で行った。また、料金改定については、利用者の多数を65歳以上の高齢者が占めることが実態調査で分かったため、費用負担割合を計算し、料金改定案を作成した。
------	---------	-----------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------------

改善状況	改善ポイント	(何をどのような状態に改善したのか、改善が必要なことなど) 市民の声を、実態調査等で聞きながら再編方針案を作成したが、今後パブリックコメント等を行いさらに意見集約を行い、再編に反映させることが必要である。
評価	評価・課題	(進捗状況や課題など) N-バスの現状分析、新しいルート、料金改定を盛り込んだ再編方針を作成し、地域公共交通会議に諮った。
費用対効果	施策の意図に係る費用対効果の分析	(施策の意図に係る費用対効果の分析、検討、研究の状況など) 運行経費(H30)106,360千円÷総乗車数(H30)260,513人×受益者負担割合25%=102円 ≒100円 65歳以上の高齢者を無料から100円に改定することで、収支率が4.6%→17.3%になると見込まれる。
今後	今後の方向性、改善点	(施策を実施するにあたって今後の方向性、改善点など) 令和3年4月にN-バス運行ルート等の再編及び料金改定を行う予定である。
内部意見	総合計画担当、財政担当、行政改革担当	・料金体系の見直しを含む再編や他の公共交通との連携について、地域公共交通施策全体を考慮し、引き続き取り組んでください。 ・行政改革の重要課題事業第1弾で示したスケジュールに基づき、「地域公共交通会議での協議」を行ってください。
内部意見への回答		